

成果指標・目標値 一覧

資料3

基本	重点	個別	個別目標	成果指標	現状値の算定根拠	現状値 (H23年度)	中間目標値 (H27年度)	最終目標値 (H29年度)	目標値の算定根拠
5	1	1	充実した学校教育を受けることができる	CRT検査で小学校「評定1」の児童、中学校「評定1及び2」の割合(%)	CRT検査の結果 ※上段が小学校、下段が中学校	国語 9 算数 10	国語 8 算数 9	国語 7 算数 8	学力向上を推進することにより、学力下位層である「評定1」の割合が減少すると仮定して目標を設定。
						国語 5 数学 20 英語 14	国語 4 数学 19 英語 13	国語 3 数学 18 英語 12	学力向上を推進することにより、学力下位層である「評定1及び2」の割合が減少すると仮定して目標を設定。
				不登校児童生徒数の割合	全児童生徒数に対する不登校の児童生徒数の割合	1.22	1.09	0.97	第四次宮崎市総合計画の開始時期(H20年度)の不登校の児童生徒数の割合とした。
				スクールサポーターの派遣数	H23年度実績	44人	47人	50人	H23年度の通常学級在籍の児童生徒数(33,358名)を母体として、児童生徒1人あたりのスクールサポーターの割合を算出した数値(0.13%)を基に設定。 H27→0.14% H29→0.15%
5	1	2	地域・家庭・学校が連携協力した教育ができています	学習活動において学校支援ボランティアを活用した小中学校数	H23年6月実施のアンケート結果	52校	63校	73校	平成29年度に全小・中学校での実施を目指す。
				青少年指導委員による街頭指導の対象となった青少年の延べ人数	平成23年度の実績	976人	600人	400人	年100人ずつの減少を目指し設定。
5	2	1	生涯にわたって学ぶことができる	公立公民館施設の利用者数	H23年度実績	84万人	86万人	87万人	年5,000人のペースで毎年増加する設定。
				市立図書館等の貸出冊数	H23年度実績	99万冊	105万冊	108万冊	市立図書館は年平均1万冊、佐土原図書館は年平均1,000冊、各公民館図書室は年平均2,500冊増加することで設定。

基本	重点	個別	個別目標	成果指標	現状値の算定根拠	現状値 (H23年度)	中間目標値 (H27年度)	最終目標値 (H29年度)	目標値の算定根拠
5	2	2	いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる	成人の週1回以上のスポーツ実施率	H23年度に実施した市民意識調査の結果	38.3%	45.5%	50%	宮崎市スポーツ振興計画の目標値。
5	2	3	歴史・文化が身近に感じられ、次世代に継承されている	市民が企画運営する文化イベントに係る参加人数	市民が主体的に企画運営する文化イベントとして、現在支援している6事業の参加人数	21,774人	23,000人	24,000人	年500人のペースで毎年増加する設定。
				民俗芸能伝承事業実施団体数	登録芸能団体のうち、平成22年度に助成の申請(活動実績があったもの)のあった団体数	50団体	56団体	60団体	活動実績や今後の活動見込みがあり、今後の助成が見込まれる最大の団体数。
5	3	1	お互いの人権が尊重されている	講演会(推進大会)等に参加した中で人権意識の高揚を感じた割合	H23年度に実施した啓発活動から算出	89.1%	92%	95%	今後も同様に効果のある啓発活動を継続すると仮定した数値。
5	3	2	男女共同参画意識が高まっている	「男女共同参画社会の啓発や支援」に満足している市民の割合	H23年度に実施した市民意識調査の結果	29.5%	40%	50%	中間年度は約1.4倍、最終年度は約1.7倍に設定。
				市が設置する審議会・委員会等における女性委員の割合	H23年度実績	26.8%	37%	40%	男女共同参画基本計画設定値による。
5	3	3	市民による国際交流が実践されている	海外の姉妹(友好)都市交流事業における交流人数(累計)	姉妹都市締結時からH23年度までの実績	2,542名	2,600名	2,640名	年16名程度の交流が行われると予測した数値。